

緊急速報

野良猫診療費半額サービス終了のお知らせ

先日、当院を受診した野良猫から、SFTS ウイルスが検出されました。

急なことではございますが、野良猫診療費半額サービスは、本日を以って終了としましたので、お知らせいたします。

SFTS ウイルスはマダニを介して人と動物共通に感染する致死性のウイルスです。2011 年に新しく発見されたもので、今のところ有効な治療方法はありません。2013 年以降、日本国内でも西日本を中心に広がっており、宮崎県では動物病院で野良猫の診療をおこなった獣医師と動物看護師が SFTS に感染した事例も報告されています。このため、当院では SFTS が疑われる野良猫の診察にあたるスタッフに、使い捨ての PPE（个人防护具：キャップ・マスク・ゴーグル・フェイスシールド・ガウン・グローブ等）の着用を義務付けています。また、ほかの受診動物への感染を防ぐため、使用した診察室等の消毒・滅菌を徹底しております。幸い、当院で診療をおこなったスタッフが感染したことはありません。しかし、これらの感染防止対策のコスト負担が非常に大きく、これまでのように野良猫の診療費半額を継続することが困難となりました。

開院以来継続していたサービスを終了することは大変心苦しいのですが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、SFTS ウイルスに関する情報は、厚生労働省のホームページ内の「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について」に詳しく掲載されています。Q&A があり、とても参考になるので、野良猫の保護活動をされている方はぜひご覧ください。https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html

2019 年 8 月 21 日(水)
松原動物病院 院長 井上理人